

台湾玉山登山記録

2023/6/14

1. 日 時 令和5年5月24(水)~25(木)

2. 関係者 この登山の参加者と支援をいただいた方、その所属は次の通り。

(1)参加者 会員他 7名

(2)支援者 張玉龍(中華民国山岳協会顧問)、林哲全(同東亜部門部長)、神崎忠男(HAT-J 会長)

3. タイム 5/23 羽田空港第3ターミナルLカウンター6:05 集合、^{チャイ}離陸8:05—松山空港 10:30/12:00

^車 = 休憩；新竹(昼食)・湖口 = 寶島會館 16:30/18:00(夕食) = 東埔山荘 20:00

5/24 東埔山荘 7:00 = 玉山登山口 7:40/50 → 前峰分岐 9:30/40 → 白木林展望台 11:15/
11:50 発(昼食) → 大硝壁 13:00/10 → 排雲山荘 14:50 実動約 6.5 時間 約 12km

5/25 排雲山荘 2:00 → 玉山頂上 5:05/20 → 排雲山荘 7:15/8:00 → 白木林展望台
10:10/20 → 前峰分岐 11:35/45 → 登山口 13:20 = ビジターセンター 14:00/30(昼食)
= 帝綸ホテル 16:30 実働約 10 時間 約 15km

5/26 帝綸ホテル 8:00 = 玉山管理事務所 9:30/10:00 = 故宮博物院 12:10/15:30(昼食,見学)
= 中華民国山岳協会 15:50/17:00 = 洛基飯店 17:20/30 = 京鼎樓 18:00/19:30
= 洛基飯店 20:00

5/27 洛基飯店 8:00 → (市内見学) → 洛基飯店 15:00/15 = 松山空港 15:45/18:05

^{チャイ}
— 羽田 22:05 着

4. 装 備 張玉龍氏提供の装備表、昨年の富士山登山の装備他による。

(1) ザック類 大(46ℓ)、小(25ℓ)、ザックカバー、手提げ袋 2 *大,小は兼用可

(2) 用具類 軽登山靴、雨具、ヘッドライトと予備電池、ゴーグル、ストック

(3) 衣類等 防寒具、帽子、手袋 2、靴下、登山ズボン、着替え、室内着、タオル、ハンカチ

(4) 食料等 (5/23 昼食)、5/24 昼食、5/25 昼食予備、非常食、水筒(1ℓ)、

(5) 小物等 パスポート、携帯電話(カメラ)、財布、筆記用具、歯ブラシ、薬品類など

(6) その他 衣類の着替え(5/25 帝綸ホテル、5/26 洛基飯店)、水着(5/25 帝綸 H)、靴

5. 費 用 総額¥1,154,297(¥16,400/人)の内訳は次の通りで、交通費(飛行機、車)が 2/3 弱を占めた。

(1) 交通費 ¥638,826；飛行機 ¥450,000、車チャーター代 ¥176,000、高速道路料金 ¥4,400、タクシー代 ¥1,386

(2) 宿泊費 ¥164,120；東埔山荘 5/23 ¥19,800、排雲山荘 5/24 ¥19,360、帝綸ホテル 5/25 ¥61,160、洛基飯店 5/26 ¥61,600、運転手宿泊 5/24 ¥2,200

(3) 食費 ¥137,593；5/23 夕 8 名(寶島會館) ¥8,140、5/24 夕、25 朝 8 名(排雲山荘) ¥35,200、5/25 昼 7 名(ビジターセンター) ¥9,240、5/25 夕 8 名(帝綸ホテル) ¥34,100
5/26 昼 8 名(故宮博物院) ¥15,343、5/26 夕 9 名(京鼎樓) ¥16,210、運転手食費

5/24 夕 5/25 朝 ¥3,520、運転手・指導員食事 5/23 昼 24 朝・昼 25 昼 ¥15,840
(4) その他 ¥24,358；wifi 借用料 ¥4,450、故宮博物院入場料 ¥10,870、お土産 ¥9,128

6. 事前準備

(1)2022年12月

12.11 台湾の張玉龍氏に必要手続き等を依頼。12.19 張氏、スケジュール案、費用、装備の各表を作成、中華民国山岳協会外国人規定を送付。12.22 修正案(6日→5日、宿泊場所、他)を張氏に返送。

(2)2023年1月,2月

1.10 スケジュール案決定。1.16 中華民国山岳協会に登山申請(玉山登山計画書、参加者一覧表)を提出。1.24 登山許可下りる。1.24HISを通じ飛行機の切符をオンライン予約。1.26 予約と異なる便のため取り消し。1.28 再予約; ¥75,000/人(サチャージ、取り消し保険料を含む)。2.4 宿泊場所; 東埔温泉 5.25、台北 5.26 について、林哲全氏(山岳協会部長、玉山登山指導人)から提案あり。2.7 東埔温泉帝綸飯店 5.25、台北洛基ホテル 5.26 の予約を林氏に依頼。

(4)4月,5月

4.3 オンライン予約のチケット、チャイナエアから届く。4.17 登山後の立ち寄り先を故宮博物院に変更依頼。4.20 諸費用とその扱いを決定(花田会計係、林氏)。5.7 天城山トレーニング山行雨で中止、5.14 南高尾トレーニング山行実施(雨、実働21km)。5/23~27 玉山登山実施

7. 登山の概要

5/24

起床 6:30、18°C晴れ。東埔山荘出発 7:00、先発の団体 20 名ほど。登山サービスセンターまでチャーター車で、玉山登山口まで登山サービスセンターの車で移動し 7:40 着、準備体操等を行った後 7:50 出発。前峰などは雲の中で見えず遠くに小さく登山者の姿が見えた。途中休憩を 1 回入れて前峰分岐 9:30 に到着した。白木林展望台には 11:15 に到着。展望台は 30m² 程度の板の広場で 30 名ほどの人に加わり周りを囲む椅子に座って各自持参の昼食をとった後 11:50 に出発した。地質学的な名勝である大硝壁に 13:00 頃に着いた。この当たりで小雨が降り出し、各自雨具をつけた。雨の中、急なジグザグ道を延々と登り排雲山荘に 14:50 に到着した。林指導人のタイム予測の良さに一同感心する。雨具や靴を整えた後、林さんの計らいで、山荘隣の管理所に所長を尋ねお茶をいただき歓談する。夕食は到着順の様子で我々は 17:00 に始めた。夕食後は寝袋をもらい割り当てられた 2 段の「蚕棚」に寝袋を広げ眠りにつく。寒くはないがクッションが悪く眠りは浅い。

5/25

起床 1:30。朝食のお粥をセルフサービスで食べる。お代わり自由である。排雲山荘 発 2:00、5°C快晴で星がよく見える。この時刻に登る登山者が多い。岩場を急登すること 3 時間、夜明けと同時に玉山頂上に到着し順番に山頂の写真を撮る。寒風を避けて雲間から一瞬の朝日を望むことができた。5:20 に下山を開始。急な岩場にへばりついて咲く石楠花が点々と見えた。排雲山荘到着後、残した荷物を取りセルフサービスで麺を食べる。山荘を出発した後、急な坂道を白木林展望台まで下る。徐々に気温が上がり雲が昇り出す。途中で玉山管理事務所長の一行と出会う。前夜御世話になった管理所長が管理事務所長(女性)の荷物を持っている。排雲山荘隣の事務所で会合を開くとのこと。これとは別に排雲山荘のボッカ 2 名ずつ 2 隊とも出会う。大変な荷物である。前峰分岐点を過ぎた頃に雨が降り出し雨具をつける。登山口到着は予定より少し遅れ、管理所の車に乗りビジターセンターに 14:00

に到着した。ここで昼食の鍋料理を食べ、東埔温泉の帝綸ホテルに向かった。道は谷底まで延々と下り、東埔の集落を抜けた先の高台の東埔温泉帝綸ホテルに16:30頃に到着した。

8. 地図と写真 玉山の地図と登山の写真を示す。



東埔山莊



登山口



ツツジと麟趾山



玉山山頂

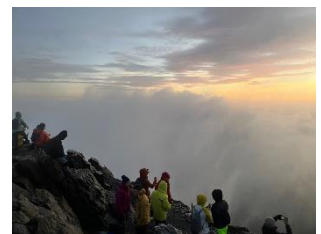


階段の道

大硝壁

排雲山莊 5/25

御来光



排雲山莊の夕食



玉山遠望



山岳協会にて 5/26